



食事から始める健康づくり

町保健協力員が栄養講習会を受講



「鶏モモのピザ風」の調理に挑戦

町内6地区の保健協力員、約120人を対象にした栄養講習会は7月17日から31日の間に計6回、町農村環境改善センターで開催されました。

講習会では、「カルシウムたっぷりですトレス解消」をテーマに、カルシウムを多く含むレシピ「きのこの混ぜご飯」や「鶏モモのピザ風」など5品目の調理に挑戦。町食生活改善推進員が指導に当たりました。その後、カルシウムについての講話や、骨に刺激を与えるストレッチなど、食事から運動までを含めた、総合的な健康づくりについて学びました。

山岳活動の功績をたたえる

県山岳遭対協が江花さんに表彰状



表彰を受け、役場に報告に訪れた江花さん

長年にわたり登山道の整備やパトロール、遭難救助活動などに取り組んだ功績が認められ、福島県山岳遭難対策協議会から表彰状を贈呈された猪苗代山岳会会長の江花俊和さんは7月6日、報告のため町役場を訪れました。

江花さんは、昭和43年に猪苗代山岳会入会。41年の長きにわたり、磐梯山や安達太良山、吾妻連峰の登山道のパトロールなどを実施してきました。近年では、遭難救助訓練の指導者としても活躍しています。受賞について尋ねると、「嬉しいです。これからもますます頑張って山に登ります」と笑顔を見せました。

昔懐かしい話に思わず笑顔

いなわしろ民話祭りが開催される



昔の暮らしの話をする民話の会の小楢山六郎さん

昔ながらの民話や、猪苗代に伝わる伝説などを今に伝える「第8回いなわしろ民話祭り」は7月20日、町体験交流館で開催されました。「民話は暮らしとともに」をテーマに、民話の会の会員が民話や、昔の暮らしの話などを方言を交えながら語りました。

第二部では、町内で音楽教室を主宰する山田たまみさんが美声を披露。工藤古陽さんがピアノ、橘美彩さんが笛、フルートで伴奏し、見事なハーモニーを奏でました。第三部の民話劇は、民話祭りでは初めての試み。「筐に黄金になった話」を会員が面白おかしく演じ、約二百五十人の観客を魅了しました。

シーズン中の無事故を祈願

町内5浜が合同浜開きと安全祈願



無事故と観光客数増を祈願する鈴木副町長

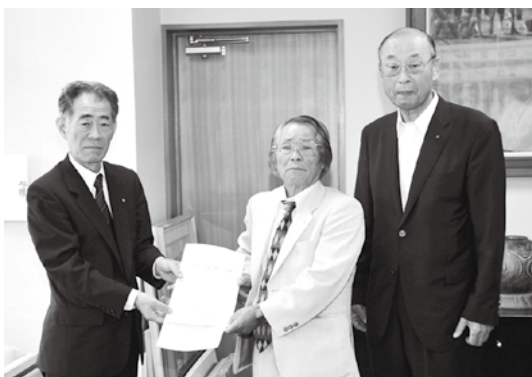
猪苗代湖5浜の合同浜開きと安全祈願祭は7月10日、上戸浜で開催されました。祈願祭には町内の商工観光業者や警察・消防関係者など約40人が出席し、玉ぐしをささげて今シーズンの無事故を祈願しました。

式典後には上戸浜観光組合の大川^{じんぼる}原任治組合長が「昨年の湖水浴客入り込み数は、5浜を合わせて13万9千5百人。今年もこれを上回る観光客を迎え、訪れた皆さんに喜んでもらえるように努力したい」とあいさつをしました。

湖水浴に出かける皆さん、危険に注意しながら楽しんでください。

災害など万が一に備え協定

猪苗代町災害救援協力が申し出



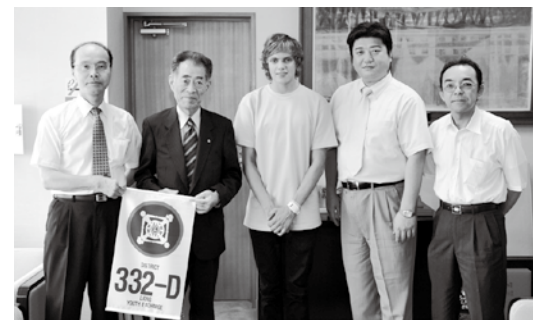
(右から) 金子副会長、永島会長、津金町長

町と町内の建設業者9社で組織する猪苗代町災害救援協力会(永島^{ながしま}惣吉会長)は7月29日、町役場で「災害時における応急復旧工事等についての協定」を締結しました。協定では、地震、火災や水害、風雪害などの災害が発生または発生する恐れがある場合、同会と町などが協力し、早急に応急復旧工事に当たることにしています。締結式には永島惣吉会長、金子達士副会長と津金町長が出席、両者が調印し協定を結びました。

永島会長は「有事の際の支援はもちろん、道路清掃などのボランティア活動にも積極的に取り組みたい」と話しました。

日蘭の国際親善の懸け橋に

交換留学生が津金町長を表敬訪問



(右から) ホストファミリーの遠藤光幸さん、三浦学ライオンズクラブ会長、ウィリアムさん、津金町長、斎藤正行 332-D地区YE実行委員長

ライオンズクラブ国際協会332-D地区のYE(交換留学生)として、猪苗代町を訪れたウィリアム・マイヴィスさん(17)=オランダ=は7月15日、町役場を訪れ、津金町長を表敬訪問しました。

ウィリアムさんは、前日に野口英世記念館を見学。「野口英世は、小さな町に生まれながら、偉業を成し遂げたことに驚いた」と感想を述べると、津金町長は「健康に気をつけて充実した生活を送り、国際親善につなげてください」とウィリアムさんを激励しました。